

## 行政減量・効率化有識者会議

### 政策金融改革ワーキングチーム（第4回）議事概要

#### 1. 日時

平成19年11月15日（木）10:00～12:05

#### 2. 場所

永田町合同庁舎1階第1共用会議室

#### 3. 出席者

山本明彦内閣府副大臣

##### 〔委員・専門委員〕

翁百合（主査）、多胡秀人、深尾光洋、松田千恵子、宮脇淳の各委員、  
島根祐一専門委員

##### 〔事務局〕

福井良次行政改革推進本部事務局長、青木一郎行政改革推進本部事務局次長、  
浅野僚也内閣参事官、豊國浩治内閣参事官 ほか

##### 〔財務省〕

富屋誠一郎大臣官房政策金融課長、根本洋一国際局開発政策課長

##### 〔厚生労働省〕

中垣俊郎健康局生活衛生課長

##### 〔農林水産省〕

天羽隆経営局金融調整課長

##### 〔経済産業省〕

寺澤達也中小企業庁金融課長

##### 〔国民生活金融公庫〕

飛田康隆理事、伊藤健二移行準備室長

##### 〔農林漁業金融公庫〕

坂野雅敏理事、太田豊彦経営改革部副部長

##### 〔中小企業金融公庫〕

村瀬卓男理事、丸山孝則新政策金融機関移行準備室長

##### 〔国際協力銀行〕

森本学理事、家田嗣也移行準備室長（国際金融等業務）

##### 〔日本政策投資銀行〕

山本直人総務部長

#### 4. 主な議題

（1）現地視察（10月22日実施）の概要

事務局からの説明

(2) 統合4機関に係る個別検討課題について

国民生活金融公庫、農林漁業金融公庫、中小企業金融公庫、国際協力銀行から同時にヒアリング

(3) 平成20年度予算要求及び政省令に係る追加説明

財務省、経済産業省からヒアリング

(4) その他(今後の進め方等)

## 5. 議事の経過

### 開会

山本副大臣からあいさつがあった。

### 現地視察の概要

10月22日に実施された国民生活金融公庫、農林漁業金融公庫及び中小企業金融公庫の大宮地区所在の支店の視察について事務局からの説明が行われた後、委員から述べられた主な意見は以下のとおり。

- ・ 現地視察により各機関の業務の状況や違い等が詳細に把握でき、大変有意義であった。各機関の協力に感謝したい。
- ・ 中小公庫について、民業補完の観点から、協調融資の方針を徹底させるべき。
- ・ 統合後の事業ポートフォリオのマネジメント、更には、地域毎のポートフォリオ・マネジメントを構築することが必要ではないか。

### 統合4機関に係る個別検討課題について

資料に沿って統合4機関(国民生活金融公庫、農林漁業金融公庫、中小企業金融公庫、国際協力銀行)からの説明が行われた後、委員から述べられた主な意見は以下のとおり。

- ・ 国民公庫の事務プロセスについて、現地視察を踏まえると、より迅速な事務処理体制を検討するなど、効率化の余地がまだかなりあるのではないか。
- ・ 中小公庫について、地域によって民間金融機関の状況が異なることから、民間金融機関とよくコミュニケーションをとって、地域の状況を踏まえた民業補完のあり方も検討すべきではないか。
- ・ 統合後に、食品産業向け貸付に係る融資審査をどこが行うかなど、統合後の業務の切り分けという観点から、どの窓口で融資を受け付けるのかについて、きちんと整理すべき。それぞれの政策に適応した窓口となるようにすべきであり、政策が競合した場合の政策選択のルールを透明性を確保すべき。
- ・ 各機関の信用リスク管理の取組の現状は理解できたが、今後、新公庫の設立に向けて具体的にどのように進めようとしているのかが課題。より大きな視点から、新公庫としてのコンセプトの統一性をどう図っていくかなど、統合4機関の意識合わせが必要ではないか。
- ・ 中小公庫において信用格付等に応じた金利設定を検討中とのことであるが、結果と

して高い信用格付の企業が中小公庫を利用する割合が高くなってしまっているのではないかと。リスクに見合った金利設定と民業補完は二律背反する政策の要請であるが、重要な検討課題である。

- ・ 金利設定は基本的にはリスクに準拠したものであるべきだが、政策金融として目的合理性の観点からは、一定限度の金額までは低金利を設定するという考え方もあるのではないかと。
- ・ 現状、国際協力銀行は、2つある勘定のうちの1つの勘定の起債に際し、法人全体について情報開示している。統合後の起債を展望すれば、統合機関の一体的なリスク管理と情報開示が必要である。
- ・ 農林公庫の金利設定について、金利水準が法律で決められていること自体は尊重するにしても、事務コストや信用コストの分析を進めて、他公庫と同様に基準金利の考え方を導入できないか、更に検討すべき。

### **平成 20 年度予算要求及び政省令に係る追加説明**

資料に沿って財務省、経済産業省からの説明が行われた。

### **その他（今後の進め方等）**

### **閉会**

< 文責：行政改革推進本部事務局（速報のため事後修正の可能性あり） >

今回会議の資料は、行革事務局ホームページの次の箇所に掲載しています。

[http://www.gyokaku.go.jp/genryoukourituka/working\\_team/index.html](http://www.gyokaku.go.jp/genryoukourituka/working_team/index.html)